



10:30~11:00

農業初心者講座①
～現役農家が教える初心者の為の農業講座～

農業を始めるにあたり農家のおかれている状況から、新規就農の3つの方法、農業は果たして儲かるのかまで、現役農家で「農業youtuber」の浦田さんが自身の新規就農を振り返りわかりやすく解説します。
また、農業技術の習得の仕方や営農作物の決め方、土地の習得の仕方まで皆さんが知りたいと思っている事を解説します。
資金とか、お休みや体力面とかなかなか聞けない農家の「**ガ**」が満載のセミナー。登録者数5万人超えの農業YouTuber「トコ太郎」が語る新規就農のプロセス、多少厳しい話もあるかと思いますが、農業を仕事にしようと思っている人には必見のセミナーです。



しばファーム 浦田 大志(とまたろう)氏

【PROFILE】

花屋、生命保険、不動産の営業などの職を経て、「好きなことを仕事にしたい」と考え農業界に。1年間雇用就農で基本を学び、2017年大阪府熊取町にて「しばファーム」開園。独立就農5年目、直売所で売れ残る野菜をみて農園のプランティング構築の必要性を痛感し、2020年「YouTube」を開始。YouTube登録者様5万人。Instagramフォロワー1千人。電子書籍Kindle本「農業で自由を手にするための5カ条」stand.fm(音声SNS)毎日配信中。現在は家庭菜園向けのミニトマトの作り方や、新規就農者向けの情報発信活動を行っている。栽培作物はミニトマト、きゅうり、イチジク、菜花など。

11:30~12:00

「会社員から農業法人そして独立」
～思いを大切に実現した新規就農!「農業はつらい、でも嫌いじゃない」～

大学で農業の勉強をした尾崎さん、卒業後農業系の会社に勤務するもの高校生からなりたかった「社長」と「農業」が掛け算となり稲作中心の農業法人に研修生として1年間その後正社員として2年3ヵ月勤務した後独立した尾崎さんが、農業法人で身に付いた技術や経験、農業法人で働くという、独立のプロセスから販路開拓までお話し頂きます。農業は厳しいことが多いですが、人とのつながりを大切にすることで生まれる「協力し合う関係」や「心のやり取りができる業界」農業の世界では女性には味方しかいないと尾崎さんは今日も稲刈りとトラクターを軽快に操ります。



おぎき農園 代表 尾崎 七海 氏

【PROFILE】

1993年生まれ、非農家の両親のもとに生まれる。大学では生物学を専攻後、農業関連企業へ就職。その後、生産者になるべく企業を1年で辞め、瀬小池農園こめハウス、兵庫農業生活センター 就農コースで研修。研修後、瀬小池農園こめハウスに就職。研修開始の4年後、2022年4月に独立新規就農。農園面積は2反 ビニールハウス7×50m2棟。高校時代の吹奏楽部副部長の経験から、人に指導したり人を育てるのが好きで小池農園のやり方や思いには共感し今後も、思いを引き継ぎながら農業に関わる人を増やしていきたいと考える。農業はしんどいことも多くみんなで力を合わせる事が大事、だからこそ人や農地を増やしたいと言う思いを大事に農業と向き合う。

12:30~13:00

「来年新規就農します!」
～大手IT企業から農業へ、背中を押した農業に対する使命感～

新卒で入社した大手IT企業、順風満帆な社会人生活のスタートを切った切原さん。コロナの影響で本来味わう事の出来る、会社での人とのつながりや仕事を通しての人とのつながりを感じる事が出来ない中、学生時代に打ち込んだ地域の危機感や農業を何とかしたいと言う強い思いが募り、農業の世界に飛び込んだ。起業したいと言う気持ちと農業に対する使命感が切原さんを振り動かした切原さんが語る自分自身の農業プラン、「売りを確保すればやっていける」「自分の農業の未来に対する思い」「個人向け企業向けのCSAなど来年の新規就農に向けてのプランニングをお話します。これから農業を始めたいと思う方には等身大のお話です。



ナチュラルリズムファーム(株式会社ナチュラルリズム) 研修生 切原 卓 氏

【PROFILE】

1997年5月27日生まれ、兵庫県西宮市出身。関西学院大学総合政策学部在学中、まちづくり/都市計画を専攻し、農業体験ボランティアの運営や丹波市に拠点を置くまちづくり会でのインターンシップやPRイベント運営を経験。その際、農家の高齢化や担い手不足の課題に感じ、農業を志すも新規就農のハードルの高さで断念し、大手IT系企業へ就職。しかし農業や農村への思いが捨てきれず、茅葺き屋根の施工のアルバイトなどを経て神戸市のスタートアッププログラムに参加。現在の研修先である農業法人の「食」「地域振興」「次世代育成」の理念に惹かれ、独立就農に向けて2021年11月から有機農業研修を始める。多品目栽培、CSA(地域支援型農業)を学び、2023年秋、神戸市西区にて就農予定。

13:30~14:00

「できるだけ自然のままに工夫する」
～農業・化学肥料を使わない体に悪いことが何ひとつない農業～

学生時代、二輪車でモトクロスを始めたらモトクロスライダーとして活躍する傍らオーガニックの家庭菜園に挑戦していた片本さん。55歳になったら仕事を辞め農業したいと思っていたが、モトクロスでの怪我をきっかけに農業の道へ、有機JAS農家での研修を続ける中でさらなる高みの自然栽培に興味が高まり環境と身体に優しい農業を目指すように...落ち葉と草を敷き詰め、雑草も畑で育つ以上には判らず、自然環境に近い自然農業を実践するための工夫をする片本さんが語るオーガニック農業。野菜は作るのではなく、畑で野菜の世界を作る。特に大きく儲ける必要はない小さい規模で安心な野菜を皆さんに食べて頂きたい片本さんのこだわりは今回のセミナーです。
お楽しみに。



かたもとオーガニックファーム 片本 満大 氏

【PROFILE】

大阪府阪南市出身 京都学園大学(現在:京都先端科学大学) 大学時代にバイクレース活動をしている二輪部に所属、在学中に国内A級に昇格。卒業後は、モトクロスレース活動を続けながらバイク販売店で15年勤務。怪我をきっかけに、中断(ピットイン)。55歳から始める予定で準備していた農業への道を36歳からスタート。有機農家での研修を終え現在は、かたもとオーガニックファームとして独立して5年目を迎える。「美味しい野菜は笑顔に、笑顔につながる食事、料理、収穫、栽培をみんなが体験出来るような環境を作る百姓として日々、畑と向き合っています。

14:30~15:00

「知ってますか?農業インターンシップ」
～2日間から体験できる農業法人等での実践的な就業体験～

皆さん、農業にもインターンシップ制度があるのをご存知ですか?農業に関心はあるものの、果たして自分にできるかどうか、考えているだけではわかりませんか?そんな方にピッタリの「農業インターンシップ」昨年は約800人が体験し、実際に農業法人等に出向き自然の中で農業を体験しました。体験期間は2日～7週間と自分に合ったスケジュールで設定可能。参加費用は無料(現地までの交通費のみ体験者自己負担)食事も体験受入先がご用意してくれます。保険にも加入して安心です。今まで数多くの体験者を送り出した日本農業法人協会の名取さんが制度の説明からインターンシップから得られるもの、体験受入先の声などリアルな情報をお届けします。
公益社団法人日本農業法人協会 経営支援課 課長補佐 名取 美海 氏



【PROFILE】

1979年生まれ、長野県諏訪郡富士見町出身。明治大学農学部農学科を卒業後、Uターンして豆腐製造の食品会社に新卒で入社。食品製造の知識を学び2004年日本農業法人協会に転職。日本農業法人協会では農業インターンシップ事業や会員サービス事業・外国人技能実習生の監理団体業務・技能実習生の研修会業務・農林水産省や厚生労働省の事業等幅広い業務を担当したことで、農業における人材確保・育成に関わる知識を深め、現在はインターンシップ事業に注力している。プライベートでは国内旅行が趣味で日本国内は残り2県で全国制覇。

15:30~16:00

農業初心者講座②
～本日のフェアを有効に活用するために～

農業法人に就職希望の方向けに、そのポイントと留意点をお伝えします。
また、農業を仕事にするための就農方法や農業法人に就職後農業経営者になるにはどんなことが必要なのか、農業を仕事にと考えている人がすぐに「はじめの一步」を踏み出すためのセミナーです。



Akusyu 農業キャリアコンサルタント 深瀬 貴範 氏

【PROFILE】

1985年株式会社リクルートfromエー(現リクルートジョブズ)入社。営業・人事(新卒採用・労務管理)・人材開発部門でIT業界のキャリアアドバイザーを経て2013年農林水産省と農業人材の確保について取り組む。株式会社リクルートを定年退職後フリーランスで農業系の仕事に取り組む。国家資格キャリアコンサルタント 米国CCEI認定 GCFE-JAPAN キャリアカウンセラー 日本農業技術検定3級